

2019年4月10日

青函トンネル内一部区間における携帯電話サービスの提供開始について

- JR北海道は、総務省が推進する「電波遮へい対策事業」について、総務省・公益社団法人移動通信基盤整備協会のご協力のもと、お客様に安全・安心して鉄道をご利用いただけるよう北海道新幹線トンネル内における携帯電話不通区間の解消に取り組んでおります。
- このたび、青函トンネル内一部区間における携帯電話サービスの提供を開始いたします。

1. サービス開始時期

2019年4月17日（水）始発列車からサービス開始予定

2. サービス開始区間

青函トンネル 竜飛定点（旧竜飛海底駅）～吉岡定点（旧吉岡海底駅）
サービス提供区間長（約23.3km）

3. サービス提供事業者

株式会社NTTドコモ
KDDI株式会社
ソフトバンク株式会社

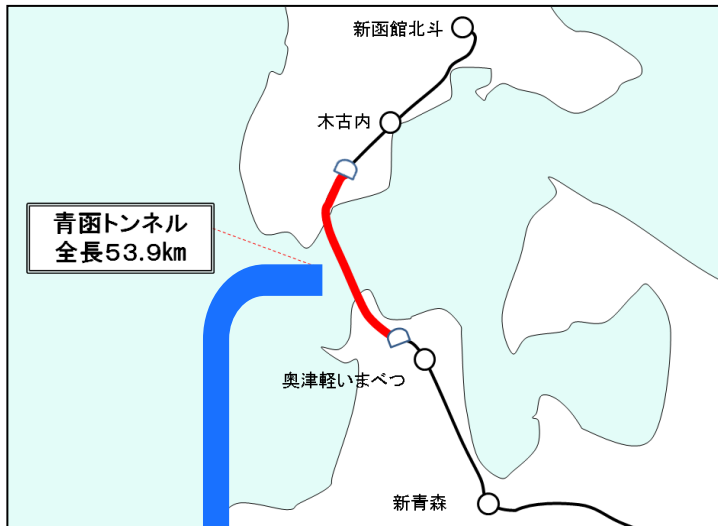
4. 事業概要

トンネルなどの人工的な構造物により電波が遮へいされ、携帯電話などが使用できない地域において、移動通信用中継施設などを設置して携帯電話などを利用可能にするなど、電波の適正な利用を確保することを目的として実施されている「電波遮へい対策事業」に基づく国の補助金を活用して工事を行っています。

5. 今後の予定

引き続き、青函トンネル全体のサービス開始に向けて工事を進めてまいります。

(参考) 青函トンネル内における携帯電話サービス開始



青函トンネル（全長 53.9km）のうち、トンネル内一部、
竜飛定点（旧竜飛海底駅）～吉岡定点（旧吉岡海底駅）
2019年4月17日より携帯電話サービスの提供開始

